



保護者会通信

2016年(平成28年)9月1日 NO.15

編集・発行

京都ノートルダム女子大学
保護者会事務局

〒606-0847
京都市左京区下鴨南野々神町1
TEL:075-706-3700
FAX:075-706-3707
e-mail:hogoshakai@notredame.ac.jp

会長
挨拶

京都ノートルダム女子大学保護者会
会長 佐藤 英仁



初秋の候とは言え、まだまだ暑い日が続いておりますが、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝の事と存じます。

去る6月12日の総会に於きまして、会長以下本年度の役員、評議員、及び予算もご承認頂き、正式に活動を開始いたしました。本年度は、何よりも「学生第一!」の考えの下に、お預かりした予算ですので、厳正かつ有効に執行させて頂きます。

さて、私も保護者会に関わらせて頂き3年目を迎える訳ですが、娘の入学を契機に、京都や大学や保護者の皆様とのご縁を頂いた事に感謝している次第です。論語の中に「朋あり遠方より来る、また楽しからずや」の一節がありますが、私の場合はさしづめ「我、遠方より出ずる、また楽しからずや」といったところでしょうか。人生の楽しみの一つは、良き友と語らい、時には酒を酌み交わし歓談することに有ると言う意味ですが、保護者の皆様や大学関係者の皆様との交流は、田舎住まいの身には大いなる刺激や勉強になっております。

以前より仕事の取引先の関係で京都には多少の縁が有ったのですが、月に一度の理事会に出席するようになり、会議の後には京都の寺社、名刹を訪れるようにしております。

上洛前に、見学する寺社をガイドブック片手に眺めるのは、さながら修学旅行に行く前の学生の頃を思い出し、楽しんでおります。

勿論、夜の京都やグルメも楽しみの一つになっておりますが...

やはり京都は何度来ても、新たな発見のある街ですね!

終わりになりますが、来る10月30日は、ND祭における保護者会主催のバザーが開催されます。バザーの収益金は100円朝食の原資にもなりますので、品物のご提供並びに、当日のお手伝いを是非多数の皆様へお願い申し上げます。

バザーはやってみると、結構楽しいものですし、女子大ならではの雰囲気も是非ご体験ください、お待ちしております。終わりに、今後も保護者会活動に一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

学長
挨拶

京都ノートルダム女子大学
学長 芹田 健太郎



保護者の皆さまお元気でいらっしゃるでしょうか。平素は本学のために格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年はとくに熊本地震があり九州地域の保護者の皆さまには大変なご苦勞をされていることと、心を痛めております。

さて、一昨年の夏に初めて、社会正義をテーマに掲げたフィリピン開催の東南アジア・東アジアカトリック大学連盟(ASEACCU)の国際会議に学生を派遣しました。昨夏はインドネシアの中部ジャワの都市スマランにあるカトリック大学が担当した国際会議に学生2名と職員1名を派遣しました。昨年のテーマは「カトリック高等教育と宗教の共生(Religious inclusiveness)」でした。本年は、オーストラリア・ノートルダム大学の担当で、学生たちは8月22日現地到着、28日現地出発の日程で、西オーストラリア州ブルームキャンパスに参加します。テーマは、「私たちの共通の家(地球)における先住民族文化と伝統の大切さ」(Valuing Indigenous Cultures and Traditions in the Care for our Common Home)です。昨年5月にローマ教皇が発表された環境に関する回勅、ラテン語での書き始めのLaudato Si(あなたが讃えられますように)をとって、日本語でもラウダート・シと呼ばれています。これに副題が付けられていて、それがCare for our Common Homeです。そして、西オーストラリア州ブルームはオーストラリアの原住民であるアボリジニーが多く住んでいる地域であってそこへの訪問などが企画されているようです。参加希望の数名の学生たちと勉強会を行い、2人の学生を決定しました。学生たちとは、できるだけ英語テキストを用いて、ラウダート・シも、2007年の国連総会決議「原住民の権利宣言」なども読み、日本ではアイヌの方たちが相当することなどや環境問題を学びました。楽しくも、関西弁で言う、しんどいものでもありました。8月始めに、学生たちの試験が終われば、代表の学生たちとまた会う予定にしています。

大学は、現在、総会などでご報告して参りましたように、生活福祉文化学部と心理学部を一学部再編・統合し、少子高齢化社会の抱える諸課題に対応できる女性たちを育てるべく、現代人間学部(仮称)(来年4月発足予定)の設置申請中です。本号が皆さまのお手元に届く頃には設置認可が行われていることを期待し、現在8月末に朗報が届くのを首を長くして待っているところです。

一新学部では、幼稚園・小学校教諭、保育士の養成に加えて、京都の女子大では初めてとなる特別支援学校教諭の養成も行う「こども教育学科」を新設し、国家資格となる公認心理師にも対応できる新「心理学科」、男女とも平均寿命が80才を超える長寿社会における衣食住やライフデザインを考え、福祉社会に対応する「福祉生活デザイン学科」の3学科に再編されます。残る人間文化学部も1年後には続く予定で、現在鋭意検討中です。

昨年7月22日に、創立50周年のキャンパス整備事業完成式典当日、大塚喜直カトリック京都司教による新キャンパス祝別式が行われ、聖書から「新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れなければならない」を選び、私どもにエールを送って下さいました。私どもは、新しい革袋を作り、教育力を高めて、知性と品性に溢れる女性を世に送り出したいと考えております。なにとぞ、本年もお力添えをよろしくお願いいたします。

バザー準備のお手伝いをしていただける
保護者ボランティアさんを募集しています!



バザー用品の仕分け、値付け作業等のお手伝いができる、という方は是非ご都合の良い日にち、時間帯で自由にご参加下さい。たくさんの品物が集まりますので役員だけでは手が足りません。短時間でも大歓迎です。毎年ワイワイ楽しく作業していますので、井戸端会議を覗くつもりでお気軽に来て下さい。学年を越えた情報交換もできますよ!お申込みはメールまたはお電話でお願いいたします。詳細をお知らせいたします。



E-MAIL hogoshakai@notredame.ac.jp
☎075-706-3700
総務課 保護者会事務局 (担当・辻)

【準備日程】*(終了時間は作業に応じて早く終わる場合があります)
10月14日(金) 13:00~17:00 寄贈品の値付けと仕分け作業
10月28日(金) 10:30~15:00 // 、会場設営等
10月30日(日) 9:30~15:30 当日会場



平成28年度 ND祭の ご案内

保護者会では今年もND祭において恒例のバザーを開催します。保護者の方々と教職員からご寄贈いただいた品物を販売し、収益金は学生支援事業として保護者会が実施しております「100円朝食」の、今年度の補助金として活用させていただきます。

ND祭当日は保護者の皆さまもご参加いただき、大学や学生との交流をはかり、会員同士の親睦を

深めていただく機会にさせていただきたいと考えております。バザー会場では保護者会の役員が販売しておりますので、是非お立ち寄りいただき同じ学校に娘を通わせている親同士、お気軽にお声を掛けていただけましたら嬉しく存じます。皆さまと共に楽しいひと時を過ごしたいと思っております。会場にて多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年10月30日(日)
10時30分~15時00分

会場 ユージニア館3階 E304教室

内容 ◎日用品・雑貨、食料品、
手作り品などを販売
◎大学オリジナル焼き菓子の特別販売
◎100円均一コーナーなどなど



~バザー用品のご寄贈をお願いします!~
すでにご寄贈いただいた方々には心より御礼申し上げます

- ★新品・未使用品であれば1点からでも大歓迎です。
皆さまからのご厚意だけが頼りですので、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。
- ★ご寄贈方法は別紙ご案内をご覧ください。
誠に恐縮ですが送料はご負担下さいますようお願いいたします。
- ★ご提供いただいた品物については返品いたしません。
- ★価格は実行委員会にご一任ください。



実施
期間

9/26(日) ~ 1/30(日)
AM8:30~10:45

一日限定30食(土・日・祝除く) 学生食堂にて・本学学生対象

基本メニュー ご飯+味噌汁
+おかず2品
火曜日メニュー パン+スープ
+おかず1品



100円朝食

H28年度 後期営業のご案内



地区教育懇談会は、保護者の皆さまと大学との交流の場として、またお嬢様方が、学生生活を送るうえでの心配事や、成績、進路などについてのご意見、ご相談をお伺いできる機会として、毎年保護者会が主催しております。

修学相談は、学部・学科の教員が前期までの成績をもとにご相談に応じます（但し指導教員とは限りません）。また、学生生活や進路についてのご相談には担当の職員が応じます。お子様のことで気に懸けておられることがありましたら、この機会に何なりとご相談ください。

今年の地区教育懇談会は、京都、福井の2会場で開催します。特に福井会場へは、ご遠方のため京都会場でのご参加が難しい保護者の方々に、是非ともご参加いただきたいと存じます。

親元を離れたお子様が日々過ごされている大学のことや、他の保護者様のことを知っていただける、またとない機会です。北陸地区にお住いの保護者の皆さまは、ふるって福井会場にご参加下さい。

当日会場では、公開講座やミニオープンキャンパス等のイベントも同時開催いたします。

たくさんの皆様のお越しをお待ちいたしております。

*同封の「参加申込票」はがきにてお申し込みください。

日時 平成28年10月1日(土) 13時00分～
場所 京都ノートルダム女子大学
内容 ◆13時00分 受付開始
◆13時30分 懇談会

個別相談
修学相談 学部・学科教員
就職相談 キャリアセンター職員
生活相談 学生課職員



日時 平成28年10月2日(日) 15時00分～
場所 福井商工会議所 福井市西木田2-8-1
内容 ◆15時00分 受付開始
◆15時30分 懇談会

個別相談
修学相談 学部・学科教員
就職相談 キャリアセンター職員
生活相談 学生課職員

【第3部保護者懇談会】
各学部・学科別の教員による修学相談が行われました。
また学生課、キャリアセンターでは各課の職員が個別相談を承りました。
ご来校いただきました保護者様の中には、遠方よりお越しいただいた方々も多く、皆様のご協力のおかげをもちまして盛会に終わりました事、あらためて心より御礼申し上げます。

【第2部キャリア講演会】
現在就職活動中の本学学生2名と、昨年度卒業生1名による、就職活動についての報告を行いました。実際の体験談からリアルな現状を感じていただけたことと思います。
また、本学人間文化学部の平野美保准教授による講演「大学生に求められる力と大学の取り組み」話しことば教育」を中心にご覧いただきました。

【第1部総会】
審議の結果、すべての議案について承認されたことをご報告いたします。

平成28年度総会報告

今秋開催
京都ノートルダム女子大学
Autumn Fair in 福井

平成28年10月2日(日)福井商工会議所にて開催いたします「京都ノートルダム女子大学オータムフェアin福井」は、保護者会地区懇談会、北陸支部同窓会・総会、公開講座2016、さらにミニオープンキャンパスと京都ノートルダム女子大学の様々なイベントが集結するものです。

公開講座は、図書館情報センター館長である心理学部河瀬雅紀教授による「がんになっても輝く一じぶんらしく生きるためのこころのケア」を開催します。公開講座には大学院生心理学研究科の茅野綾子さん、心理学部児玉裕美さん、心理学部加藤鈴菜さんにもパネリストとして参加いただきます。内容は、がんの診断を受けて1年以内のがん患者を対象にしたサポートグループ、ピアサポート活動の調査から、がん患者が喪失の危機に耐え自己を回復する過程を明示します。過去の出来事や関係性の語りなおしを経て、自分らしい生き方を歩み始めるまでに必要なこころのケアについて解説します。

また、ミニオープンキャンパスは京都ノートルダム女子大学の魅力をわかりやすく、おもに高校生やその保護者の皆様を紹介するイベントですが、在学生の保護者の皆様にも是非ごらんいただき、今の京都ノートルダム女子大学の学びや活動だけでなく、これからどう京都ノートルダム女子大学が変わってゆくかなどを知っていただける機会になればと思っております。

多数の皆様のご来場をお待ちしております。



H28年度 役員・評議員	
会長 佐藤 英仁(英文3年)	評議員 純(英文4年)
副会長 阪口 美紀(人文3年)	大前 昭子(生福4年)
理事 中川 道子(英文3年)	辻 文江(英文4年)
大原 慶子(心理4年)	野津 節(生福3年)
安井 あり(生福3年)	白井 厚子(英文2年)
川道 洋子(英文3年)	友子(心理2年)
熊田 茂樹(心理2年)	いづみ 友子(生福2年)
監事 佐藤 十史(英文4年)	吉田 太郎(心理1年)
	あづさ(心理1年)
	明日香(英文1年)
	三奈(英文1年)



キャリアセンター便り

保護者会の皆様には、本学の就職支援活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。キャリアセンターより、キャリア支援の実情と就職活動状況をお知らせいたします。

「キャリア」とは、職業や経歴以外に「生涯」「人生」などの意味があることで、「生き方」という大きな考え方をしております。つまり、キャリアセンターは、「学生が卒業後どこで何をやって、どう生きていくのかを考える機会をつくり、実社会の変化に適合した将来の方向付けを支援する役割を担う」ところと考えております。また、学生自らの生き方を見つける「なりたいたい自分さ」を支援し、いづれの社会人基礎力である、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」を身につけていただきたいと思います。

就職活動状況

就職活動は開始日が平成27年より3月1日からとなり、面接などの採用選考活動は6月1日からとなっております。現時点で、学生の中には内定が決定する者もおりますが、来年度の春まで就職活動が続ける学生もおり、現在是非常に長いプロセスの後半戦のはじまりにあたります。保護者の皆様におかれましては、試験に立ち向かうお嬢様を是非とも温かく見守っていただければ幸いです。

卒業生の就職内定状況

本年3月の卒業生は5月1日現在では、就職を希望する学生の92.9%が就職しております。詳細はキャリアセンターのホームページをご覧ください。キャリアセンターでは、卒業後も就職支援を行っており、情報の提供や連絡など引き続き実施しております。どうぞお気軽に、キャリアセンター窓口にお越しください。

おわりに

キャリアセンターでは、学生の夢の実現に向かってできる限りの支援をさせていただきます。厳しさの中にも、温もりのあるキャリアセンターを目指しております。これからもご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

キャリアセンター所長 生活福祉文化学部 萩原暢子



編集後記

京都ノートルダム女子大学に9月1日付けで教養共通教育及び教育開発を担う「徳と知教育センター」が設置されました。このセンターの詳細については、次号の保護者会通信にてご案内申し上げます。また、平成26年度から検討を開始し、本年の3月に文部科学省に設置の認可申請を行っていた「現代人間学部」について、「福祉生活デザイン学科」・「心理学科」・「こども教育学科」の3学科構成の平成29年4月開設で認可されました。この内容についても次号にて紹介させていただきます。(大槻)